



令和6年 12月2日（月）大泉町立北中学校 保健室

～がん教育講座を開催しました～

11月26日（火）2年生を対象にがん教育を行いました。講師は、桐生大学医療保健学部看護学科の松沼晶子先生でした。生徒からは「今からできる予防をしていきたい。」「がん患者さんの心に寄り添った声かけをしたい。」「がんについて正しい知識を得ることができた。」という感想がありました。中学生のみなさんだからできることがたくさんあります。自分がもし、同じ立場になったら、どうしてほしいと思うのかを考えて行動していけるといいですね。



～邑楽館林学校保健大会～

第75回邑楽館林学校保健大会で3年3組鈴木瑤子さんが保健研究作品（中学生作文の部）で1位入賞をしました。「『健康＝病にならない』だけではない」という題名で、健康について改めて考えながら、自分との向き合い方について書き、邑楽館林学校保健大会で発表しました。これからも健康に気をつけて生活してくださいね。おめでとうございます！



感染症に

かからない! うつさない!!

寒くなって空気が乾いてくると、ウイルスが活発になり、感染症が広がりやすくなります。特に活発になるのは、次のようなウイルスです。みなさん、知っていますか？

- インフルエンザウイルス
- RSウイルス
- コロナウイルス
- ノロウイルス



こうしたウイルスが体の中に入ってきて病気になる、せきや鼻水が出たり、急に高い熱が出たり、頭やおなか痛くなったりします。ウイルスは人から人へうつるので、自分や周りの人がかからないように次のことに気をつけましょう。

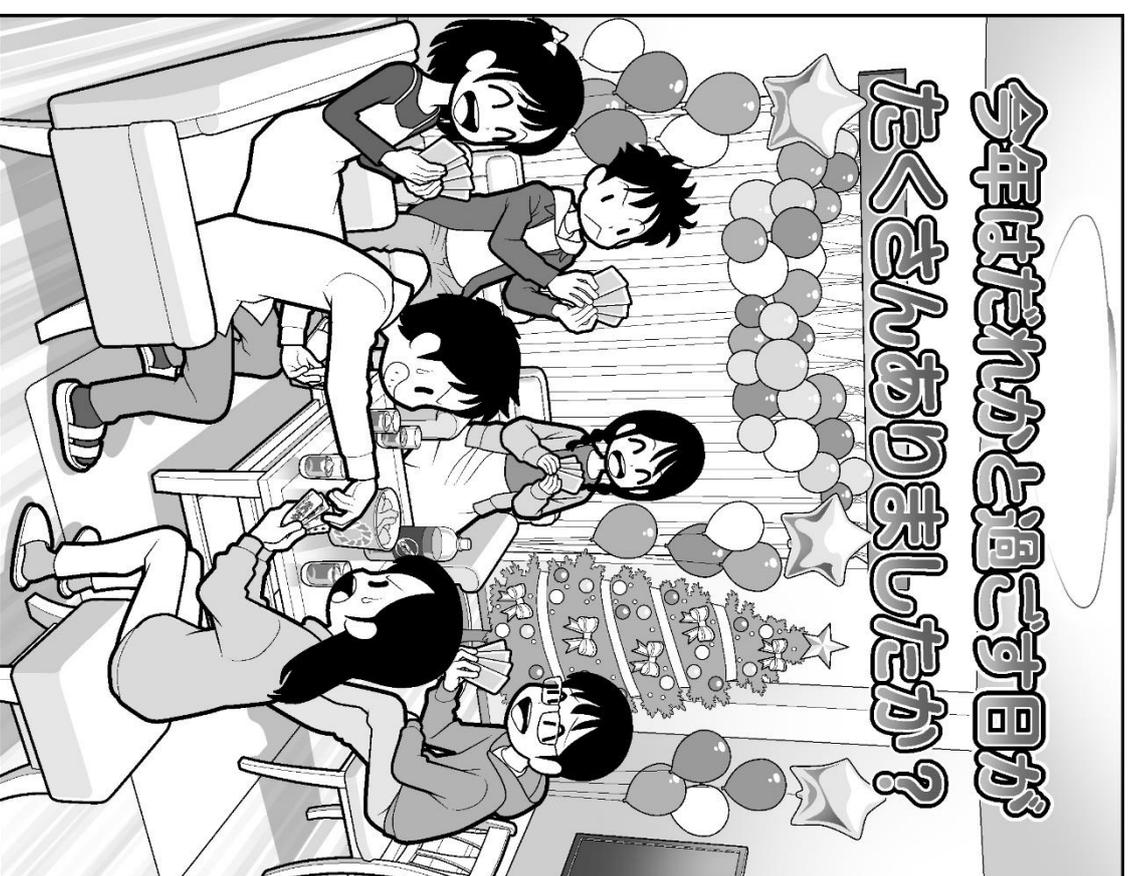
- 人が大勢いる場所ではマスクをする
- せきエチケットに注意する

（せきやくしゃみが出そうになったら、ティッシュ・ハンカチ、上着の袖などを使って、口や鼻をおさえる）

- 石けんでいいねいに手を洗う
- しっかり栄養をとる
- ぐっすり眠る
- 規則正しい生活をする



7つの間違いを探そう！



答えは保健室前の掲示を見てね！